

MITSUBISHI

0101R871HE8602

ダクト用換気扇〔浴室・トイレ・洗面所用〕

形名

VD-10ZS₅-BL

VD-15Z₅-BL

VD-15ZT₅-BL

VD-15ZPT₅-BL

優良住宅部品「BL」認定
〈換気ユニット・ダクト用ファン〉

形名	BL規格
VD-10ZS ₅ -BL	BL規格 浴室用Ⅰ型
VD-15Z ₅ -BL VD-15ZT ₅ -BL	BL規格 浴室用Ⅱ型
VD-15ZPT ₅ -BL	BL規格 浴室用Ⅲ型

取付工事説明書

販売店・工事店さま用

取付工事を始める前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に取付けてください。

取付工事は販売店さま、または専門の工事店さまが実施してください。

別冊の「取扱説明書」はお客さま用です。必ずお渡しください。

■この製品には市販の埋込スイッチ、またはシステム部材のコントロールスイッチが必要です。その他屋外フード等は三菱換気送風機総合カタログにより別途ご用意ください。







■接続ダクトは外形寸法図に示すダクト径の塩化ビニル管・アルミフレキシブルダクト・鋼板管のいずれかをご用意ください。







安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

注意 誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

警告	
	●内釜式風呂を据付けた浴室には取付けない (排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒をおこすことがあります)
	●ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切をしない (爆発や引火の恐れがあります)
	●製品を水につけたり、水をかけたりしない (ショートや感電の恐れがあります)
	●改造や必要以上の分解はしない (火災・感電・けがの原因になります)
	●交流 100 V を使用する (直流や交流 200V を使用すると火災や感電の原因になります)
	●メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないよう取付ける (VD-15ZAT ₅ の場合) (漏電した場合発火することがあります)
	●湿気が多い場所ではアースを確実に取付ける (故障や漏電のときに感電することがあります)

注意	
	●浴室内に壁スイッチを設けない (感電の恐れがあります)
	●直接炎のあたる恐れのある場所や油煙・有機溶剤のある場所には取付けない (火災の恐れがあります)
	●本体の取付工事は十分強度のあるところを選んで確実に (落下によりけがをすることがあります)
	●部品の取付けは確実に (落下によりけがをすることがあります)
	●取付けの際は必ず手袋を着用する (着用しないとけがをすることがあります)
	●配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う (接続不良や誤った配線工事は感電や火災の恐れがあります)
	●取付け後長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカーを切る (絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります)

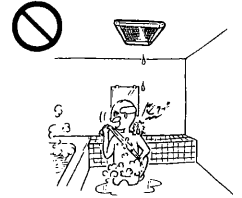
取付け前のお願い

取付け

- 高温(40℃以上)になるところに取付けないでください。
- ダクト用システム部材の使用については、地区により異なった規制を受ける場合がありますので、あらかじめ所轄の官公庁(特に消防署)にご相談ください。

取付場所

- 浴室など湿気が多い場所では、グリルから水滴が落ちて不快にならない場所に取付けてください。

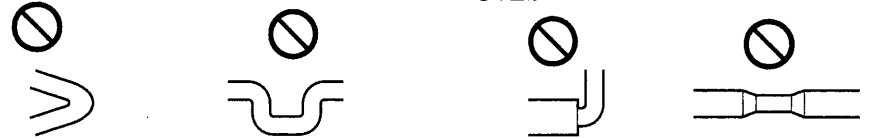


- 効果的な換気を行うために給気口を設けてください。

天井・ダクト工事

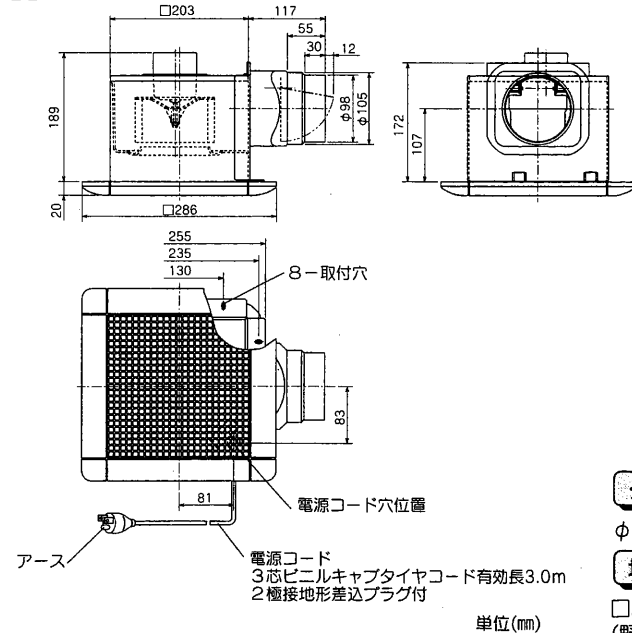
- 天井板は、振動・共鳴音防止のため強度のあるものをご使用ください。
- 排気ダクトは雨水の浸入を防ぐため屋外に向けて1/100以上の傾斜をつけてください。
- 排気ダクトの先端には、鳥などの侵入を防ぐためのペントキャップ(システム部材)または、雨水などの浸入を防ぐための深形フード(システム部材)などを取付けてください。
- 次のようなダクト工事はしないでください。(風量低下や異常音発生の原因になります)

- 極端な曲げ
- 多数の曲げ
- 吐出口のすぐそばでの曲げ
- しぼり



外形寸法図

■VD-10ZS₅-BL



ダクト径

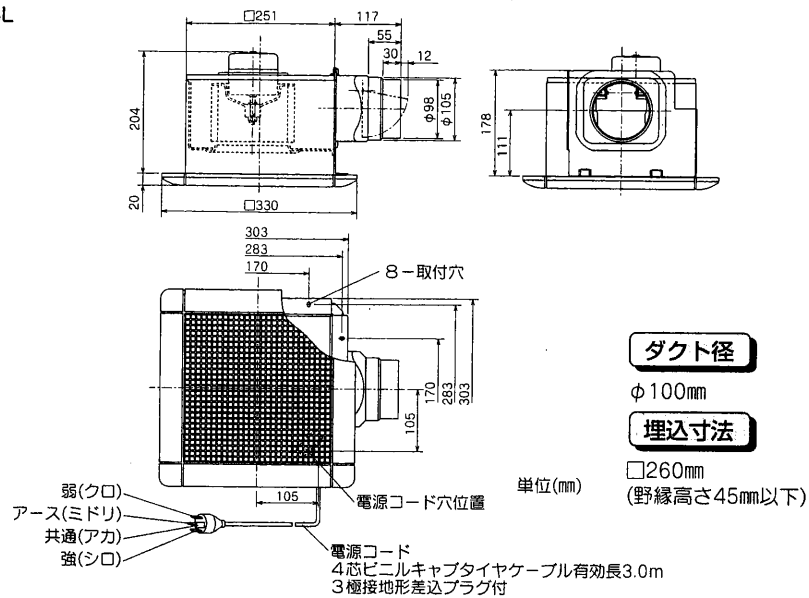
φ100mm

埋込寸法

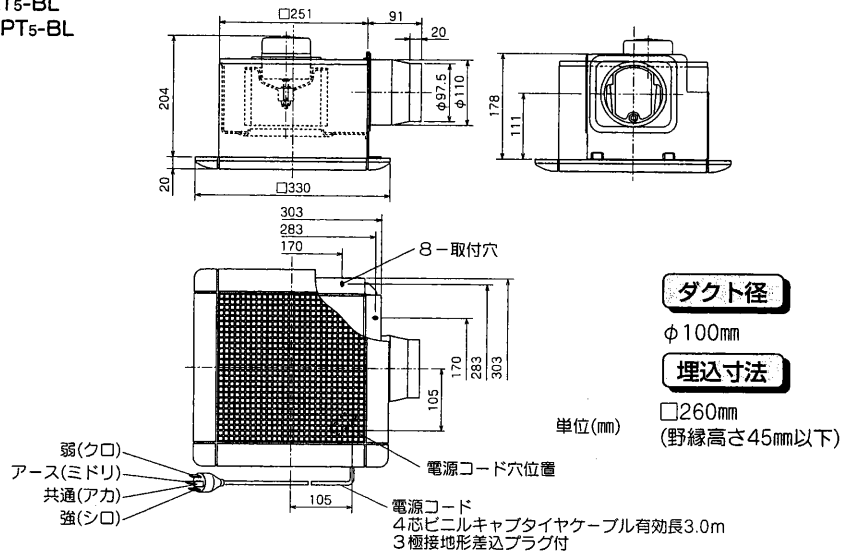
□215mm
(野縁高さ45mm以下)

外形寸法図 つづき

■VD-15Z5-BL



■VD-15ZT5-BL
■VD-15ZPT5-BL



付属部品

木ネジ(ステンレス製).....9本



ウチワボルト.....1本

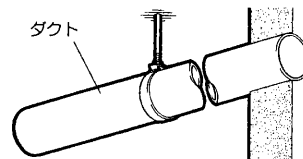


取付方法

※図はVD-15Z5-BLを示す

- 1 ダクト工事
- 2 野縁工事
- 3 ダクト接続
- 4 本体の取付け
- 5 電気工事
- 6 天井材を張る
- 7 グリルの取付け

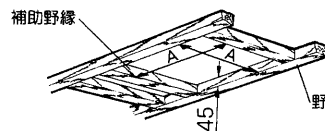
1 ダクト工事



壁排気穴から本体のダクト接続口までダクト配管する。

- ダクトは本体に力がかからないよう天井より吊る。

2 野縁工事

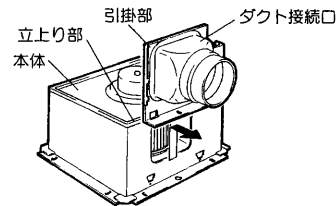


内寸がA寸法、高さが45mm以下になるよう天井の野縁と補助野縁で取付枠を組む。

形名	A寸法
VD-10Z5-BL	215
VD-15タイプ	260

3 ダクト接続

1

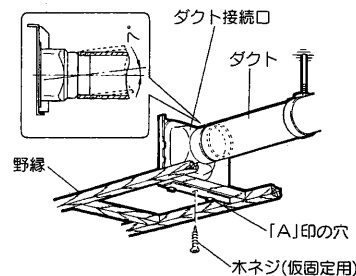


ダクト接続口の取りはずし

- ダクト接続口を左図のように本体から取りはずす。

シャッターはテープで固定して出荷されます。必ずテープをはがして取付けてください。

2



ダクト接続口の仮固定

- (1)ダクト接続口をダクトに差し込む。
 - (2)野縁の角の直角に合わせてすき間がないよう付属の木ネジ1本で仮固定する。
(「A」印の穴を使用します)
- 塩化ビニル管と接続する場合、ダクト方向の微調整が可能です。(全方向7°)
(VD-10Z5-BL, VD-15Z5-BLの場合)

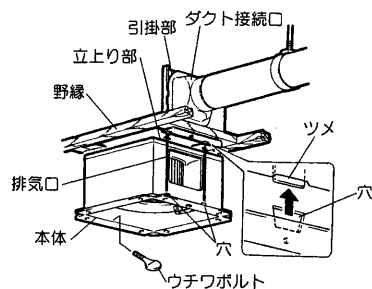
お願い

- ダクト接続を市販のネジなどで行う場合はシャッターの開閉に支障のないよう注意してください。

取付方法 つづき

4 本体の取付け

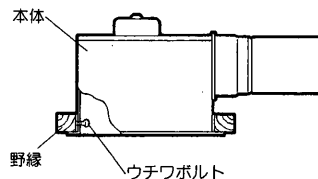
1



本体の差し込み

- (1) 付属のウチワボルト1本を排気口の反対側にあるネジ穴に仮付けする。
- (2) 本体の穴とダクト接続口の内側のツメおよび本体の立上り部とダクト接続口の引掛部がはまりこむように本体とダクト接続口を接続する。

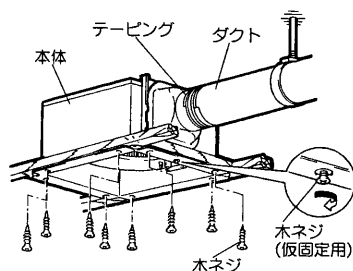
2



本体の仮固定

- ウチワボルトを締め付け本体を仮固定する。

3



本体の固定

- (1) 本体がダクト接続口に密着していることを確認してから、付属の木ネジ(8本)で本体をすき間のないようにしっかり固定する。
- (2) ダクト接続口を仮固定している木ネジ1本を締め付ける。
- (3) 風漏れのないよう市販のアルミテープ等でダクト接続部をテーピングする。
- (4) 仮固定したウチワボルトを取りはずす。(取りはずさないと発錆の原因になります)

5 電気工事

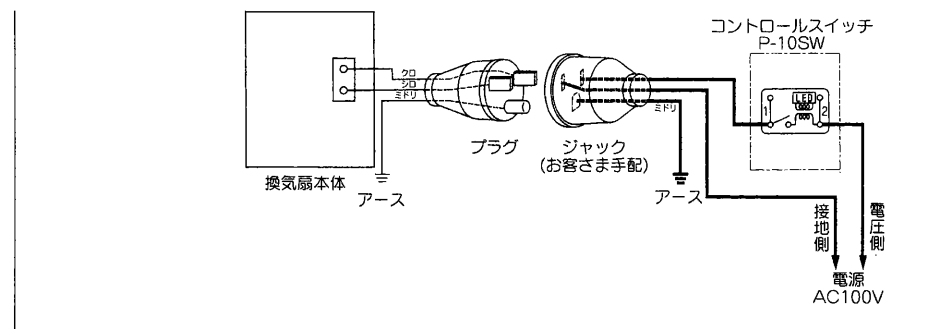
電源プラグと同形のコンセントを設けて差し込む。

VD-10ZS₅-BLの場合

- 電源コード先端には、2極接地形差込プラグ(7A, 125V, WF7004相当品)がついていますので、同形のコンセントを取付ける。

■結線図

(太線部分を結線する)

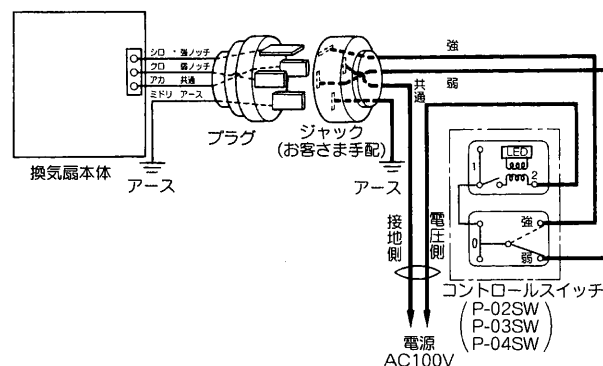


VD-15Z₅-BL, 15ZT₅-BL, 15ZPT₅-BLの場合

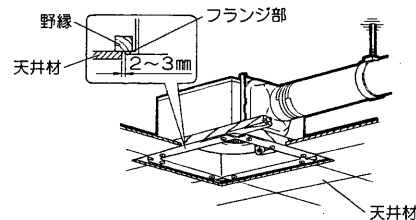
- 電源コード先端には、3極接地形差込プラグ(7A, 125V, WF5415相当品)がついていますので、同形のコンセントを取付ける。

■結線図

(太線部分を結線する)

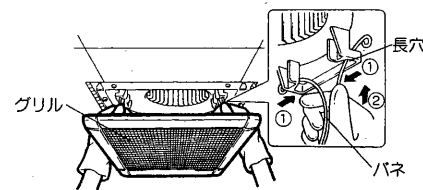


6 天井材を張る



- (1) 天井材を張る。
- (2) 本体のフランジ部分と天井材とは必ず2~3mmのすき間があくよう角穴をあける。

7 グリルの取付け



- (1) グリルの2つのパネをにぎって、本体内部の長穴に差し込む。
- (2) 手を放し軽くグリルを押し上げ天井材に密着させる。

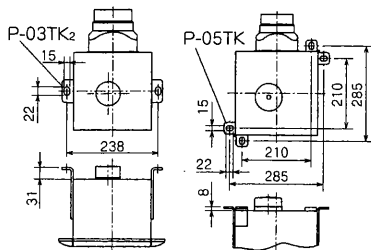
天吊金具を使用する場合

野縁に強度がない場合は天吊金具を使用して取付ける方法も兼用してください。

1

■VD-10タイプ ■VD-15タイプ

左図の位置にあらかじめ市販の吊りボルト (M8) を埋め込む。



単位(mm)

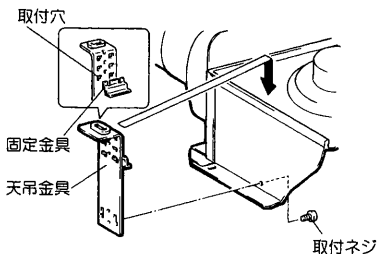
2

■VD-10ZS-BL(P-03TK₂)の場合

天吊金具(システム部材)を取付ける。

P-03TK₂使用の場合

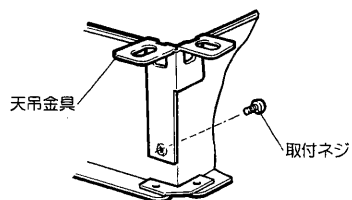
- (1) 固定金具を取付穴に差し込む。
- (2) 天吊金具を本体に引っ掛けて内側より取付ネジで固定する。



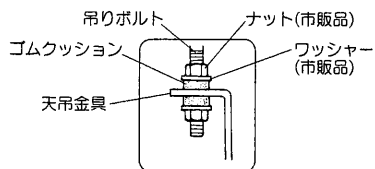
■VD-15タイプ(P-05TK)の場合

P-05TK使用の場合

- 天吊金具を本体に引っ掛けて内側より取付ネジで固定する。



3



本体が水平になるよう、天吊金具を吊りボルトに取付け、市販のワッシャー・ナットで確実に固定する。

試運転

取付工事が終わりましたら次の確認をしてください。

1. コントロールスイッチにて正常な運転ができますか?
(強・弱切換スイッチ付のみ風量が切換わりますか?)
2. 振動・異常音はありませんか?